	令	和4年度 事務事業	評価表	9184 一般会計
事務事業名	家庭系ごみ排出抑制推進事	業		
<b>市</b>	部名	課名	担当名	責任者
事務事業担当	環境施設農政部	<b>盛棄物対策</b> 課	資源・廃棄物対策係	大塚 健大郎

1. 位置づけ・事務事業	美の期間									
	基本目	標	まちの健康・	環境にも人にも優しい快適な者	『市空間が鏨	とうまち こうしょう				
総合計画体系	個別目	標	環境を守り育	てる						
	めざす	成果	ごみの減量・	ごみの減量・資源化により循環型社会への歩みが進み、清潔なまちが維持されて						
	廃棄		及び清掃に関す	る法律						
根拠法令	名 称	地方自治法	也方自治法							
当該事業の法令等によ	当該事業の法令等による義務付けの有無			有						
事改事業の期間		事業開始年度		事業終了(予定)年月	度	事業期間				
事務事業の期間 平成16年度					設定無し					

<del>' '</del> )	成16年度									設定無	共し ニュー
2. 事務事業の概要											
対 象	総事	事業費								(単	位:千円
市民			Т	3年度	[ (決	算額)	4年度	(決算額	額)		(予算額)
	事	事業費				127, 170			7, 762	- 1 🗻	153, 80
		人件費				6, 253		(	5, 997		6, 9
目的	総	事業費				133, 423		134	4, 759		160, 72
家庭系有料指定ごみ袋の制度により、ごみの	の減量化を図	5年度	事業	費( <del>-</del>	予算額	頁)財源内	 訳				
ります。				国支は							
				県支は	出金						
手段、手法【実施手法: 直営·委託	]			市債							
・家庭系ごみの排出に有料指定ごみ袋を使	用します。			その作							153, 80
				一般							
				計 台	-						153, 80
	<u>3.</u>	活動内	容								
	活	名称				袋販売組数					単位 組
	動	内容	兑明	有料	l指定	ごみ袋の販		455	/W=+ /= #	\	<b>「</b> 左击
	指			予		3年)			(当該年度		5年度
	標 1	指標	指標値		定	1, 214,	, 950	1, 3	35, 080	1,	183, 990
成果(効果·予測)				実	績	1, 241,	, 550	1, 2	33, 220		
・ごみの排出抑制と、受益者負担の適正化		名称									単位
できます。	活動	内容	兑明								'
	指					3年	度	4年度	(当該年度	)	5年度
	標 2	指標	値	予	定						
	2			実	績						
	活	名称									単位
	動	内容	党明								
課 題	指					3年	度	4年度	(当該年度	)	5年度
・他自治体からの転入者などに対し、市民・		指標	値	予	定						
ごみ袋制度の周知が必要です。 ・引き続き、家庭系有料指定ごみ袋の安定	した供給が必 3			実	績						
要です。		名称				I					単位
	活動	内容	兑明								
	指					3年	度	4年度	(当該年度	)	5年度
	標 4	指標	値	予	定						
	4			実	績						

 2年度
 I:現状のまま継続
 3年度
 I:見直しのうえで継続
 4年度
 I:現状のまま継続

・ごみの排出抑制と費用負担の公平性を図るには、家庭系有料指定ごみ袋の制度は有効であり、現行制度を 維持するため、有料ごみ袋の計画的な製造供給を行います。

5.評価結果				
	Ī	评価結果	Į	市が関与する必要性があるか。
	2年度	3年度	4年度	A:市が関与する必要性が高い。
市の関与の妥当性	方の関与の妥当性 A A		А	・家庭系ごみの排出抑制は、自治体が主体的に発案し行うべきものであり、有料指定ごみ袋の使用など積極的に取り組んでいます。
	Ī	評価結果	Į	さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。
	2年度	3年度	4年度	A:十分に成果を上げている。
事務事業の成果	А	А	А	・平成16年度に本事業を開始してから、多くの市民がごみに関心を持ち、ごみの減量化、資源化が図られてきました。年々事業の効率化が図られ、現在に至っています。
	Ī	评価結果	1	事業費、人件費は適正か。
	2年度	3年度	4年度	A:経費は適正な水準である。
事業費・人件費	Α	Α	Α	・事業における外部への業務委託が可能な部分は委託化が行われており、最低限の事業費および人件費で事業を実施しています。
	Ī	评価結果	Į.	受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	A:受益・負担は適正である。
受益・負担の公平性	А	A	A	<ul><li>・本事業は、ごみを処分したい受益者が、その処理する量に応じて定められた手数料を支払う仕組みをつくり、運営するための事務事業です。</li><li>・市民が負担する手数料は、議会の議決に基づいています。</li></ul>
	Ī	评価結果	Į	市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減、 SDGsの達成に向けた取り組み5点について十分に行ったか。
	2年度	3年度	4年度	A:社会的配慮を十分に行っている。
社会的配慮	А	A A		<ul><li>・ごみの排出方法等について、パンフレットの全戸配布や広報、アプリ等により、市民への周知を図りました。また、ごみ袋へ外国語表記(8ヶ国語)をしています。</li><li>・ごみの減量化・資源化を推進するとともに、ごみ袋をバイオマスプラスチックを配合したものに切り替え二酸化炭素排出抑制など環境負荷の軽減を図りました。</li></ul>

	令	和4年度 事務	事業評価表	9237 一般会計
事務事業名	生ごみ処理容器等設置支援	事業		
<b>車</b>	部名	課名	担当名	責任者
事務事業担当	環境施設農政部	<b>摩棄物対策課</b>	資源・廃棄物対策係	大塚 健太郎

1. 位置づけ・事務事業	1.位置づけ・事務事業の期間									
	基本目	漂	まちの健康・	環境にも人にも優しい快適な都市空間が	整うまち					
総合計画体系	個別目	個別目標		てる						
	めざす	<b></b>	ごみの減量・	資源化により循環型社会への歩みが進み	、清潔なまちが維持されて					
根拠法令	名称									
当該事業の法令等によ	る義務付け	の有無	無							
事務事業の期間		事業開始年度		事業終了(予定)年度	事業期間					
争伤争未の規則	平成02年度				設定無し					

	平成02年度									設定無	* し	
2. 事務事業の概要												
<u> </u>		総事	業費							(単	 位:千P	9)
市民・事業所・自治会				3年	变 ( 涉	 - 算額)	4年度	(決算額	額)		 (予算額)	
		事	業費			3, 155			1,962		1, 9	
		人	、件費			3, 796			3, 871		5, 5	58
目的		総	事業費			6, 951			5, 833		7, 9	50
ごみの減量化・資源化を	図るために、生ごみ処理容器等		5年度事	業費(	予算額	額)財源内	勺訳					
の設置を推進します。					出金							
					出金							
手段、手法【実施手法				市債								_
	置者に対し、購入費の一部を補			その							1, 9	91
助します。					財源							0.1
			T #L r	合 ;	iŤ						1, 9	91
		3.	活動内容									
		活		事助件			+ 111/1-25 /	± 1/ A 1	\ - 1-4-1			基
		動指	内容説明	月 網」	切 灯 筝	の市民、	事業所(、 <b></b> <b>-</b>		(当該年度		:)	
		標	指標値	予	定		08		100	.,	97	
成果(効果·予測)		1	101111111111111111111111111111111111111	実	績	10	09		73			_
	極的な活用により、生ごみの減		名称							į	単位	_
量化・資源化、市民の ます。	リサイクル意識の向上が図られ	活動	内容説明	月								_
<i>ځ</i>		指				3年	F度	4年度	(当該年度	()	5年度	
		標 2	指標値	予	定							
		_		実	績							
		活	名称							į	単位	
		動	内容説明	月								
課題		指				3年	度	4年度	(当該年度	()	5年度	
	円滑に利用していただくため、 ホームページ等により、周知を	標 3	指標値	予	定							
図っていく必要があり		3		実	績							
		活	名称							į	単位	
		動	内容説明	月								
		指標				3年	F度	4年度	(当該年度		5年度	
		4	指標値		定							_
				実	績							

 2年度
 Ⅱ:見直しのうえで継続
 3年度
 Ⅱ:見直しのうえで継続
 4年度
 Ⅱ:見直しのうえで継続

・受益の公平性その他で懸念される部分が見受けられることから、引き続き、事業のあり方について検討していきます。

5.評価結果				
	Ī	评価結果	1	市が関与する必要性があるか。
	2年度	3年度	4年度	B:市が関与する必要性が低くなりつつある。
市の関与の妥当性	Α	В	В	・制度開始から相当な年数が経過しており、当初の「ごみの減量化・資源化に対する意識向上」という目的は概ね達成しています。
	Ī	评価結果	1	さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。
	2年度	3年度	4年度	A:十分に成果を上げている。
事務事業の成果	А	Α	Α	・生ごみ処理容器等の購入希望者に、購入費の一部助成を行いました。
	Ī	评価結果	1	事業費、人件費は適正か。
	2年度	3年度	4年度	
事業費・人件費	А	А	A	<ul><li>・令和4年度に補助率、補助限度額の変更等を行いましたが、事業費は適正な水準となっています。</li><li>・人件費は、補助事務に必要な最小限の人工で対応しています。</li></ul>
	Ī	评価結果	1	受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	B:一部見直しが必要である。
受益・負担の公平性	С	В	В	・受益の公平性の観点で懸念される部分が見受けられることから、引き続き、事業の あり方等を検討していきます。
	Ī	评価結果	1	市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減、 SDGsの達成に向けた取り組み5点について十分に行ったか。
	2年度	3年度	4年度	A:社会的配慮を十分に行っている。
社会的配慮	А	А	Α	<ul><li>・情報提供については、全戸配布のパンフレット、ホームページ、スマートフォン用アプリ、チラシ等で周知を図りました。</li><li>・生ごみの減量化は環境負荷を軽減します。</li></ul>

	令	和4年度 事	務事業評価表			9238 一般会計
事務事業名	資源分別回収推進支援事業					
<b>車</b>	部 名	課名		担当名	責 <sup>,</sup>	任者
事務事業担当	環境施設農政部	<b>索</b> 棄物 対策	音 資源	• 廃棄物対策係	大塚	健士郎

1. 位置づけ・事務事業	1.位置づけ・事務事業の期間									
	基本目	基本目標		環境にも人にも優しい快適な都市空間が	整うまち					
総合計画体系	個別目:	漂	環境を守り育	てる						
	めざす	<b></b>	ごみの減量・	資源化により循環型社会への歩みが進み	、清潔なまちが維持されて					
		廃棄物の処理及	及び清掃に関す	る法律						
根拠法令	名 称	容器包装リサイ	イクル法							
当該事業の法令等による義務付けの有無			有							
車殺車業の期間		事業開始年度		事業終了(予定)年度	事業期間					
事務事業の期間	平成03年度				設定無し					

平成03年	十段									設定無	悪し	
2. 事務事業の概要												
<del></del>	松	総事業	 <b></b> 養							(単	位:千円)	
市民				3年度	[ (決	算額)	4年度	(決算額	須) !		(予算額)	
		事業	<b>養</b>			614, 578			2, 418	- 1 ~	702, 94	
		人化	‡費			15, 037		15	5, 618		18, 32	
目的	-	総事	業費	629, 615		629, 615		738	3, 036		721, 27	
資源分別回収の実施により、ごみの資源化を図り	)ます。	5	年度事業	費(	予算額	〕財源内	訳					
				国支	出金							
				県支	出金							
手段、手法【実施手法: 直営・委託	]			市債								
・分別された資源をリサイクルステーション、拠	心点回収 📗			その							340, 13	
場所、資源選別所で回収します。				一般							362, 83	
・ A資源とB資源は、それぞれ月2回(計4回)		- 1		合 🕆							702, 94	
を行います。		-	動内容									
<ul><li>・その他プラスチック製容器包装は、週1回の回います。</li></ul>		活卜	- 11	源回収							単位回	
・回収した資源の選別、圧縮、梱包、保管を行い		ᄥᆫ	内容説明	回収	数の	合計(AB資	_					
		指				3年.			(当該年度)		5年度	
		標 1	指標值	予	定	137,	700	139, 200			138, 900	
成果(効果·予測)				実	績	139,	200	13	8, 900			
・資源分別回収の実施により、ごみの減量化、資 促進されます。		<b>名称</b> 直接受入件数							単位 件			
・ごみの減量化・資源化によって、持続可能な循		動	内容説明	資源	選別	听への持込	み件数					
会の形成・維持、環境の保全が図られます。		指				3年	度	4年度	(当該年度)		5年度	
		標 2	指標値	予	定	46, 3	394	45	, 229		41, 526	
		2		実	績	45, 2	229	41, 526				
	:	 活  -	<b>名称</b>								単位	
	Ī	動 [	内容説明									
課題		指				3年	度	4年度	(当該年度)		5年度	
・ごみの減量化・資源化の推進、及び資源の分け		標	指標値	予	定							
し方のマナー向上を図るため、引き続き市民へ を行うことが必要です。	への啓発	3		実	績							
		4	各称								単位	
		活動	内容説明									
	4	指				3年	度	4年度	(当該年度)		5年度	
		標 4	指標値	予	定							
		1		実	績							

今後の方針等

**2年度** I:現状のまま継続 **3年度** II:見直しのうえで継続 **4年度 II:見直しのうえで継続** 

- ・現行のリサイクルステーションの管理体制を維持するため、自治会等と連携しながら地域の実情に即した 支援等を行っていきます。
- ・資源選別所の労働環境改善のため、事務所棟建替等の整備を行いましたが、さらなる改善を検討します。
- ・拠点回収業務の実施時間を見直し、ごみの減量化・資源化を一層推進すると共に、市民の利便性向上を図ります。

5.評価結果				
	į	评価結果	Į	市が関与する必要性があるか。
	2年度	3年度	4年度	A:市が関与する必要性が高い。
市の関与の妥当性	А	Α	Α	<ul><li>・法令で市は分別収集の啓発、収集・運搬、処理の措置を講じることと定められています。</li><li>・自治会との調整が必要であり、市の関与は不可欠です。</li></ul>
	Ī	评価結果	Į	さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。
	2年度	3年度	4年度	A:十分に成果を上げている。
事務事業の成果	А	А	А	<ul><li>・資源回収は市内全自治会の協力により行われています。</li><li>・資源選別所の直接受入れ件数も増加しており、市民の資源分別回収に対する意識の向上が見られます。</li></ul>
	Ī	评価結果	Į	事業費、人件費は適正か。
	2年度	3年度	4年度	A:経費は適正な水準である。
事業費・人件費	А	A	A	<ul><li>・報奨金は規則に基づき支払っています。</li><li>・委託料は、単価契約による出来高払いです。</li><li>・事業を適切かつ着実に進めるにあたり必要最低限の事業費で行っています。</li><li>・人件費は最低限必要な水準です。</li></ul>
	į	评価結果	Į	受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	A:受益・負担は適正である。
受益・負担の公平性	А	А	А	・市民から排出される資源物をリサイクルステーション等で分別回収することにより 資源のリサイクルが適切に行われ受益の公平性が保たれています。
	Ī	评価結果	Į	市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減、 SDGsの達成に向けた取り組み5点について十分に行ったか。
	2年度	3年度	4年度	A:社会的配慮を十分に行っている。
社会的配慮	А	А	А	<ul><li>・全市民の参加を基本としています。</li><li>・情報提供については、パンフレット全戸配布、広報、ホームページ、スマートフォン用アプリ等で十分行っています。</li></ul>

	令和	和4年度 事務事業詞	平価表	9242 一般会計
事務事業名	塵芥収集事業			
事務事業担当	部 名	課名	担当名	責任者
争伤争未担当	環境施設農政部	廃棄物対策課	収集係	大塚 健太郎

1. 位置づけ・事務事業	まの期間								
	基本目標	漂	まちの健康・	環境にも人にも優しい快適な都市空間が	整うまち				
総合計画体系	個別目	漂	環境を守り育	環境を守り育てる					
	めざすり	<b></b>	ごみの減量・	ごみの減量・資源化により循環型社会への歩みが進み、清潔なまちが維持されて					
根拠法令		廃棄物の処理及	及び清掃に関す	る法律					
	名 称								
当該事業の法令等によ	る義務付け	の有無	有						
車双車業の期間		事業開始年度		事業終了(予定)年度	事業期間				
事務事業の期間		昭和49年度			設定無し				

2. 事務事業の概要									~ o	
対象	総事	 業業費							(単位:∃	<b>-</b> 円)
市民	11.0. ]		3年度	き(決	算額)	4年度	(決算額)		度 (予算	
	事	業費			331, 545		399, 364		402, 72	
	人	、件費			433, 714	381, 000			39	3, 202
目的	総	事業費			765, 259		780, 364		79	5, 923
家庭から排出されるごみを収集し、衛生的で快適な生活		5年度事業			頁) 財源内	訳				
環境を確保します。			国支						0	
			県支	出金						0
手段、手法【実施手法:直営・委託 】			市債	ul.						0
・可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみの戸別収集を行いま	_		その							3, 716
す。			一般! 合 計							9, 005 2, 721
	2 :	活動内容							40	2, 121
	3.4		Π	· /44 ~ · ·	<b>み</b> の総量				単位	
	活	名	日 (7) 円		サの総 <b>軍</b>				甲世	t
	動	内容説明	家庭	€の可/	燃ごみの収	収集量				
	指		1		3年度		4年度 (当該年度)		5年度	
	標	  指標値	予	定	11	.0	110		110	
成果(効果・予測)	1		実	績	10	)7	105			-
・快適な生活環境を確保します。		名称 1	1日の不燃ごみの総量							t
	活動	内容説明	家庭	€の不)	燃ごみの収	又集量				
	指				3年度		4年度 (当該年度)		5年度	
	標	  指標値	予	定	g	)	9		9	
	2		実	績	7	,	6			-
	·_	名称 1	日の粗	大ご	みの総量				単位	t
	活動	内容説明	家庭	Eの粗!	大ごみの収	又集量				
課題	指				3年	度	4年度 (当該	年度)	5年度	
・ごみの排出ルール違反、不法投棄に対する継続的なパ	標 3	上 指標値	予	定	4.	2	3.8		3.8	
トロールが必要です。	3		実	績	3.	8	3.8			-
	·-	名称						•	単位	
	活動	内容説明								
	指				3年	度	4年度 (当該	年度)	5年度	
	標 4	指標値	予	定						
	4		実	績						-

4. 今後の方針等												
	2年度	I : 現状のまま継続	3年度	I : 現状のまま継続	4年度	I :現状のまま継続						
	・排出フ	出ルール違反や不法投棄に対する継続的なパトロールを行います。										
今後の方針等												

5. 評価結果				
	Ī	评価結果	/ <del> </del>	市が関与する必要性があるか。
	2年度	3年度	4年度	A:市が関与する必要性が高い。
市の関与の妥当性	Α	A	Α	廃棄物の処理及び清掃に関する法律により、一般廃棄物の収集運搬と処分は自区内処理として市が行なう責務があります。
	Ī	评価結果	1	さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。
	2年度	3年度	4年度	A:十分に成果を上げている。
事務事業の成果	А	А	А	市民の快適な家庭生活環境を確保しています。
	Ī	评価結果	1	事業費、人件費は適正か。
事業費・人件費	2年度	3年度	4年度	A:経費は適正な水準である。
	Α	Α	А	可燃ごみ、不燃ごみの収集運搬業務委託は入札により事業者を決定しています。可燃 ごみ粗大ごみの直営による戸別収集は、最小限の人工で運営しています。
		评価結果	1	受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	A:受益・負担は適正である。
受益・負担の公平性	Α	Α	Α	ごみの収集運搬は市の責務ですが、ごみ袋を有料化し、粗大ごみ証紙を購入していただくなど、市民に適正負担をお願いしています。
	Ī	评価結果	Į.	市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減、 SDGsの達成に向けた取り組み5点について十分に行ったか。
	2年度	3年度	4年度	A:社会的配慮を十分に行っている。
社会的配慮	A	А	Α	「家庭の資源とごみの分け方・出し方」のパンフレット、カレンダーを全戸配布するとともに、ホームページやスマートフォン用アプリで確認できるようにしています。 ごみの減量化により環境負担を軽減します。

	令	和4年度 事務事業	評価表	15395 一般会計
事務事業名	ごみ減量化推進事業			
事務事業担当	部 名	課名	担当名	責任者
尹衍尹未担ヨ	四块块:50 曲 水边		次派 皮蚕栅斗垒板	十字 柚十郎

1. 位置づけ・事務事業	他の期間									
1. 区區 217 予切于2	基本目	 標	まちの健康・	環境にも人にも優しい快適な都市空間が	 整うまち					
総合計画体系	個別目:	票	環境を守り育	てる						
	めざす	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	ごみの減量・	ごみの減量・資源化により循環型社会への歩みが進み、清潔なまちが維持されて						
		廃棄物の処理及	及び清掃に関す	る法律						
根拠法令	名 称	循環型社会形成	循環型社会形成推進基本法							
当該事業の法令等によ	る義務付け	の有無	有							
事務事業の期間		事業開始年度		事業終了(予定)年度	事業期間					
争伤争未の刑间		平成18年度			設定無し					

平成18年度										設定無	し	
2.事務事業の概要												
<del></del>	総事	事業費								(単	立:千	円)
市民等				3年度	〔)決	算額)	4年度	(決算額	預)	5年度(		
	=	事業費				42			43			330
		人件費				3, 424		4	4, 615		5	5, 585
目的	総	事業費		3, 466 4, 658							5	5, 915
ごみの減量化及び資源化の推進を図ります。		5年度				頁) 財源内訴	5					
				国支出								(
				県支出	出金							(
手段、手法【実施手法:直営	]			市債								(
・ごみ量、資源化量の推移等を公開します。				その他								(
・ごみの減量化・資源化の啓発を行うとともに、市民等の増生のよりな策を推進しませ	•			一般財源								330
の協力のもと施策を推進します。 ・一般廃棄物処理基本計画の目標達成に向け、ごみの減		注動点										33(
・	·   3 .	1		ЬП <i>М</i> м		·				22	4 1.1.	
里山 貝派山ツ城畑がでためなり。	活	名称		報等で	(())周第	知回数				ᅧ	鱼位	□
	動	内容	説明	ごみ	減量	化・資源化に	上関する	市民へ	の周知回	数		
	指					3年度		4年度	(当該年度	) !	5年度	
	標	+6+#	指標値		定	2		5			5	
	1	招情	<b>利</b> 坦			_						
成果(効果·予測)				実	頹	5			10	=		
・ごみ・資源を合わせた廃棄物総量の減少、およびそれ		名称	市具	市民1人1日当たりの家庭系ごみ排出量							鱼位	g
に伴う処理量・処理費用の減少、処理施設の延命、温		内容		宏庭	区一	 み総排出量/	ДП/Е	1				
室効果ガス排出量の減少につながります。	動	1,140	נפיטנב	小风	:// _ :				/ No =4 54	<b>-</b> \		
	指			_		3年度		4年度 (当該年度				
	標 2	指標	指標值		定	439	439 438		438	438		
		2		実	績	421		413				
		夕折	11 4	上 サイク	म उर्दर					2	<b>並</b>	%
	活	名称	) !	912	<b>ルギ</b>					4	- 1 <u>17</u>	/0
	動	内容	説明	(総	資源	化量/総排出	量)×	1 0 0				
課題	指					3年度		4年度	(当該年度	(美)	年度	
・一般廃棄物処理基本計画に掲げた令和7年度目標値で	標	   指標	5 /古	予	定	33. 7		3	3. 5		33. 1	
ある「市民1人1日当たりの家庭系ごみ排出量438		1812	디브	実		00.0						
g」及び「リサイクル率32.2%」を達成するため	·			夫	視	29. 2			29			
具体的な施策等を推進していく必要があります。		名称								耳	鱼位	
An also beautiful to a mental and a contract to the form of the contract to th	<b>*</b>											
・一般廃棄物処理施設の老朽化や人口減少等を踏まえ、	活	内突	4日									
将来的な一般廃棄物処理の手法等について、検討を進	動	内容	説明			2左中		1左座	( <b>4</b> = <b>t</b> = <b>c</b>	±\	左皮	
	動 指	内容	説明			3年度		4年度	(当該年度	夏)	年度	
将来的な一般廃棄物処理の手法等について、検討を進	動	内容 指標		予	定	3年度		4年度	(当該年度	<b>(</b>	5年度	

**2**年度 Ⅱ:見直しのうえで継続 3年度 Ⅱ:見直しのうえで継続 4年度 **Ⅱ:見直しのうえで継続** 

- ・一般廃棄物処理基本計画の進行管理を行っていきます。
- ・廃棄物処理に関する国の動向に注視し、また、一般廃棄物処理施設の老朽化や人口減少も踏まえ、本市としての将来的なごみ処理・資源化の手法について、研究・検討していきます。

5. 評価結果				
	Ī	評価結果	Ę	市が関与する必要性があるか。
	2年度	3年度	4年度	A:市が関与する必要性が高い。
市の関与の妥当性	Α	Α	Α	・一般廃棄物の処理は市町村の固有事務であり、ごみの減量化・資源化は市が主導して取り組む必要があります。
	Ī	評価結果	W.	さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。
	2年度	3年度	4年度	B:成果を上げる余地が一部ある。
事務事業の成果	В	В	В	・引き続き、啓発の内容や手法等について検討していきます。
	Ī	評価結果	Į	事業費、人件費は適正か。
事業費・人件費	2年度	3年度	4年度	A:経費は適正な水準である。
	Α	А	Α	・事業遂行上、必要最小限の事業費及び人工であり、引き続き効率的な事業実施に 取り組みます。
	Ē	評価結果		受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	A:受益・負担は適正である。
受益・負担の公平性	Α	Α	Α	・ごみの排出量に応じた処理費用負担の適正化の効果検証を継続的に行い、今後も受益の公平性と負担の適正化を図っていきます。
	Ī	評価結果	Į	市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減、 SDGSの達成に向けた取り組み5点について十分に行ったか。
	2年度	3年度	4年度	A:社会的配慮を十分に行っている。
社会的配慮	Α	Α	Α	・ごみの減量化、資源化の推進による環境負荷の軽減を目指し、広報、市ホームページ等の媒体や出前講座等により、市民への啓発を行っています。

	令和	和4年度 事務事業記	平価表	27518 一般会計
事務事業名	資源循環型生ごみ処理事業       部名     課名     担当名     責任者			
事務事業担当	部 名	課名	担当名	責任者
争伤争未担 3	環境施設農政部	廃棄物対策課	資源・廃棄物対策係	大塚 健太郎

1. 位置づけ・事務事業	まの期間								
	基本目	漂	まちの健康・	環境にも人にも優しい快適な都市空間が	整うまち				
総合計画体系	個別目	漂	環境を守り育	環境を守り育てる					
	めざす	<b></b>	ごみの減量・	資源化により循環型社会への歩みが進み	、清潔なまちが維持されて				
根拠法令		廃棄物処理法							
	名 称	循環型社会形成	盾環型社会形成推進基本法						
当該事業の法令等によ	当該事業の法令等による義務付けの有無		無						
車双車業の期間		事業開始年度		事業終了(予定)年度	事業期間				
事務事業の期間		平成22年度			設定無し				

3 33 3 514 4 7 7 3114	平成22年度										設定第	無し		
2. 事務事業の概要														
<del>:</del> 対 象		総事	業費								(単	单位:귀	-円)	
学校給食施設(市内単独語	調理校8校)				3年月	き(決	算額)	4年度	(決算	額)	5年度			
		事	業費				2, 472		:	2, 382			2, 811	
		人	、件費				2, 457			1, 563			2, 834	
目的		総	事業費				4, 929		:	3, 945			5, 645	
学校給食調理くず等の減量	量化及び資源化の推進を図りま		5年度	事業	費( <sup>·</sup>	予算額	頁) 財源内	訳						
す。					国支								(	
					県支	出金							(	
手段、手法【実施手法					市債								(	
・業務用生ごみ処理機で生成された堆肥を使用して収穫 した農作物の学校給食への利用を確認するとともに推					その								(	
					一般!								2, 811	
進します。	16 nm // . + +1 + 1 1 2		T = L		<u> </u>								2, 811	
	推肥化を起点とした資源循環シ ・	3.3	活動内		_									
ステムの仕組みを、東京 するよう学校に働きかり	竟学習における題材として活用 ****	: <b>工</b>	名称	生	ごみ奴	理機	への生ごみ	投入量				単位	t	
,, , , , , , , , , , , , , , , , ,	リまり。 テムによる堆肥化実績、及び農	活動	内容説	钥	生ご	[み処]	理機により	より資源化できた生ごみの量						
	理校8校へ報告し、環境学習、	指					3年	-				5年度		
食育での活用を働きかけます。		標			₹.		30		4年度 (当該年度)		127	30		
	, , , , ,	1	指標	値	予	定	3(	)		30		30		
成果(効果·予測)		•			実	績	15.	9	]	16. 9			-	
	こよる環境負荷の低減や、地球		名称	生、	ブル地	肥利月	L 田島					単位	t	
温暖化防止に寄与しまっ	す。	活	10 10											
・地域農業者との交流や、	地域野菜の給食への供給が促	動	内容部	钾	生こ	"み処?	理機で処理	した生成	<b></b> 战品を農	産物栽培	等に利用	等に利用した量		
進されます。		指	ì				3年	度	4年度	(当該年)	度)	5年度		
・地域農業の市民へのPI	Rを通して地域農業者の生産意	標	指煙	指標値		定	6			6		6		
欲の向上が図られます。		2	1日1示	쁘		<b>€</b>	0	0	0.0					
					夫	績	2.	8 	2. 6					
			名称									単位		
		活	内容該	5日日										
-m PT		動	L 1420	נפיט			0.5		4 5	/ N/ =+ f= 1	<u> </u>	- <del></del>		
課題	コンはというとは、	指					3年	<u></u>	4年度	(当該年)	度)	5年度		
	引き続き協力農家、学校関係	標 3	指標	値	予	定								
	部署との連携が必要です。 第 及び季記却約約4カ典家と	3			実	績							-	
・生ごみ処理機の経年対策、及の投票の形態・中容等にのい	R、及い安託失約で協力展家と こついて、見直しを含めた検討		P 76									22/ /_		
を進めていく必要があり		活	名称									単位		
こたのていての女がの	/ 6 / 0	動	内容説	钥										
		指					3年	度	4年度	(当該年)	度)	5年度		
		標	110.15	,	予	 定			. , ,,,			- 1 /A		
		4	指標	直	]*	Æ								
					実	績							-	

**2年度** Ⅱ:見直しのうえで継続 **3年度** Ⅱ:見直しのうえで継続 **4年度 Ⅱ:見直しのうえで継続** 

・引き続き、機器の更新や、委託契約及び協力農家との協定の形態・内容等について、他部署の動向に注視しながら検討を進めます。

# 今後の方針等

・また、給食残さの投入の他、環境学習、食育での活用を、学校等に働きかけていきます。

5.評価結果				
	ī	平価結果		市が関与する必要性があるか。
	2年度	3年度	4年度	A:市が関与する必要性が高い。
市の関与の妥当性	А	А	А	・市が排出する生ごみを減量化・資源化するための事業であり、排出事業者の責務として取り組む必要があります。
		评価結果	/ <del> </del>	さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。
	2年度	3年度	4年度	B:成果を上げる余地が一部ある。
事務事業の成果	В	В	В	・生ごみ処理機への給食残さの投入量や堆肥利用量が減少していることから、学校や協力農家と共に増加に向けた取組みを行い、また、農産物納入実績や学校での環境 学習、食育での活用を、これまで以上に働きかけていきます。
	Ī	平価結果	Į	事業費、人件費は適正か。
	2年度	3年度	4年度	A:経費は適正な水準である。
事業費・人件費	А	А	А	・事業遂行上、必要最低限の事業費及び人工であり、引き続き効率的な事業実施に取り組みます。
	Ī	平価結果	Į	受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	A:受益・負担は適正である。
受益・負担の公平性	Α	Α	Α	・市施設が排出する生ごみの減量化・資源化を推進する事業であり、地域、人、団体等による受益・負担に偏りはありません。
	Ī	平価結果	Į	市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減、 SDGsの達成に向けた取り組み5点について十分に行ったか。
	2年度	3年度	4年度	A:社会的配慮を十分に行っている。
社会的配慮	Α	Α	Α	・ごみの減量化・資源化の推進による環境負荷の軽減、また、資源循環システムの構築による、食育や地域農業の振興等につながる取組みとして、市ホームページによる情報提供を行っています。

	令	和4年度	事務事業詞	平価表	9236 一般会計
事務事業名	環境事業推進員事業				
車殺車業担业	部 名	課	名	担当名	責任者
事務事業担当	環境施設農政部	廃棄物	対策課	資源・廃棄物対策係	大塚 健太郎

1.位置づけ・事務事業の期間										
	基本目標	漂	まちの健康・	環境にも人にも優しい快適な都市空間が	整うまち					
総合計画体系	個別目	漂	環境を守り育	環境を守り育てる						
	めざすり	<b>めざす成果</b> ごみの減量・資源化により循環型社会への歩みが進み、清潔なまちが維持されて								
根拠法令	名 称									
当該事業の法令等によ	る義務付け	の有無	無							
事務事業の期間		事業開始年度		事業終了(予定)年度	事業期間					
争伤争未の規則		平成05年度		令和04年度	30年					

平成05年度		令和04年度								30年		
2. 事務事業の概要												
対 象	総事	業費								(単	位:千	.円)
市民				3年度	き(決	算額)	4年度	(決算額	額)		(予算額	
	事	業費				1, 778			1,465			0
	人	、件費				2, 382			893			0
目的	総	事業費				4, 160		4	2, 358			0
環境事業推進員を中心として、市民との協力により、地		5年度				頁)財源内	訳					
域の快適な環境づくりを推進します。				国支								0
	-			県支	出金							0
手段、手法【実施手法:直営	4			市債	li la							0
・環境事業推進員は、地域において環境活動等を推進する。			-	その								0
るとともに、本市の環境事業等にも協力します。 ・主な活動内容は「ごみの減量化・資源化に関する活				一般! 合 計								0
・主な行動的谷は「こみの減量化・賃貸付に関する行      動」、「ごみ・資源の適正な排出指導及び地域の清潔	2	活動内		<u> </u>								0
場り、「この・資味の過去な評価指導及の地域の情景保持の活動」、「地域のごみ処理等の問題点の把握及	<b>O</b> .,			7, II <del>II</del> #	. <i>沙</i> 大 3	医口口 1273					単位	le!
び意見の抽出」などを行っています。	活	名孙	_ 0	ゲ収集	・質ん	原回収指導					甲址	回
	動	内容訪	皗	推進	負数	$\times 4 \square \times 12$	月					
	指					3年	度	4年度	(当該年)	度)	5年度	
	標	   指標(	! <del>.</del> ±	予	定	2, 7	36	2	, 688	$\top$	0	
	1	拍信1 	旦						, 	+-		
成果(効果·予測)				美	績	2, 73	32	2	, 604			
・地域における清掃事業に関する諸課題の解決や地域の		名称	環境	竟イベ	ミント	等における	活動				単位	人
快適な環境づくりの推進が図られます。	活	内容訪	588	推诈	自数	×3回/年						
	動指	1,10,0		1111.	- 57.30	3年,	<b>#</b>	1左曲	/业計左	#\	5年度	
	標			-	_				(当該年)	支)		
	1示 2	指標	直	<u>Ť</u>	定	114	4		112		0	
	_			実	績	0			0			
		名称									単位	
	活	10 11/1									<b>平</b> 四	
	動	内容説	明									
課題	指					3年	度	4年度	(当該年)	变)	5年度	
・制度開始から相当な年数が経過し、開始当時の役割は	標	   指標(	古	予	定							
概ね完了しており、また、ごみカレンダーアプリも市	3	1日1末1		-	<b>∉</b> ±							
民の方に普及している一方で、環境事業推進員のなり				天	績							
手が少なくなっているなど、制度が自治会の負担とな		名称									単位	
っている状況もありました。	活	内容訪	58B									
・それらを踏まえ事業のあり方を検討し、令和4年度を	動	L J CO	נקי			0.1	rtte	4 /T ====	/ \u =+ <del>/-</del> -	<b>#</b> \	Г <i>/</i> т -÷-	
以て環境事業推進員事業を廃止しました。	指				_	3年.	<b></b>	4年度	(当該年月	支)	5年度	
	標 4	指標	直	予	定							
	4			実	績							
					1,20							

#### <mark> 2年度</mark> Ⅱ:見直しのうえで継続<mark> 3年度</mark> Ⅱ:見直しのうえで継続<mark> 4年度 Ⅲ:廃止または終了</mark>

・制度開始当時の役割は概ね完了しており、また、制度が自治会の負担となってきている状況もあったことから、令和4年度を以て環境事業推進員事業を廃止しました。

#### 今後の方針等

・環境事業推進員の方には、これまで、リサイクルステーションにおける自治会の分別指導のサポート、ご みの減量化・資源化への市民の意識啓発、分別ルールの徹底、リサイクルステーションの維持管理など、 地域活動を推進するリーダー役として、貢献をしていただきました。ありがとうございました。

	令	和4年度 事務事業	評価表	9239 一般会計
事務事業名	事業系ごみ処理適正負担事	業		
<b>事</b>	部名	課名	担当名	責任者
事務事業担当	環境施設農政部	<b>感棄物対</b> 第課	答順· 密棄物 対策係	大塚 健大郎

1. 位置づけ・事務事業の期間											
	基本目	標	まちの健康・	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち							
総合計画体系	個別目	標	環境を守り育	てる							
	めざす	成果	ごみの減量・	ごみの減量・資源化により循環型社会への歩みが進み、清潔なまちが維持されて							
根拠法令	名称	廃棄物の処理及	及び清掃に関する法律								
当該事業の法令等によ	る義務付け	の有無	有								
事務事業の期間		事業開始年度		事業終了	(予定) 年度	事業期間					
争伤争未の刑间		平成11年度				設定無し					

	平成11年度										設定	無し	
2. 事務事業の概要													
<u>力</u> 象		総事	業費								(直	单位:-	千円)
市内事業者(所)		1,.5	71170		3年度	₹(決	算額)	4年度	(決算額	須)		(予算	
		事	業費				11, 917			1,881			4, 03
		人	、件費				4, 839		3	3, 424			3, 27
目的	-						16, 756		15	5, 305		1	7, 31
事業所から排出されるご	事業所から排出されるごみの減量化と適正負担の徹底を						頁)財源内	訳					
図ります。					国支								
ての ては『中井ては	+ <u> </u>				県支	出金							
手段、手法【実施手法		_			市債 その	lih						1	4, 03
・事業系にみり適比処理す。	に向けた指導・啓発を行いま				<u>その</u> 一般!								4, 03
	業所から事業系有料指定ごみ袋											1	4, 03
を使用した収集の申込		3	活動内										1, 00
	所有者等を対象に減量化等計画	<u> </u>	名称		*							単位	所
書の提出を求めます。		活動	内容記				<ul><li>適正負担</li></ul>	 !啓発パン	/フレッ	ト等配布事	事業所	<b></b>	121
		指					3年	度	4年度	(当該年度	)	5年度	
		標	   指標値	値	予	定	190			200		200	-
成果(効果·予測)		Ι'			実	績	14	5		152			-
<ul><li>事業者に対し指導・啓 産業廃棄物の適正処理</li></ul>	発を行うことで、一般廃棄物とが図られます	活	名称	有料指定ごみ袋製造・保管・配送組数					単位	組			
	たよる手数料の徴収により、事	動	内容	兑明	有彩	ł指定	ごみ袋の製	造・保管	*•配送	組数			
業系ごみの適正負担が	図られます。	指					3年.	度	4年度	(当該年度	)	5年度	
		標 2	指標	値	予	定	7, 9'	70	8,	675		7, 975	5
		2			実	績	7, 23	35	7,	466			_
		活	名称	パ	トロー	·ル啓	発実績					単位	件
		動	内容	兑明	パト	ロー,	ル件数						
課題	> \( \)	指					3年	度	4年度	(当該年度	)	5年度	
・新規事業者の把握を行・ルール違反事業者に対	う必要があります。 して、事業系ごみの適正処理に	標 3	指標	値	予		30, 0	000	27	, 000		27, 00	0
向けた指導・啓発を行					実	績	26, 2	237	27	, 670			
		活	名称		量化等	計画	書提出件数	•				単位	件
		動	内容	兑明	減量	化等	計画書の提						
		指標			_	_	3年.			(当該年度	)	5年度	
		4	指標	値	予		73			75	-	76	
					実	績	75	,		76			

 2年度
 I:現状のまま継続
 3年度
 I:現状のまま継続
 4年度
 I:現状のまま継続

- ・パトロールや市民からの情報提供等により、新規事業者の把握に努めます。
- ・ルール違反事業者を個別訪問し処理方法等を周知徹底することで、事業系ごみの適正処理を推進します。

	令和	和4年度 事務事業語	平価表	9243 一般会計
事務事業名	犬猫死体収集運搬事業			
<b>車</b>	部 名	課名	担当名	責任者
事務事業担当	環境施設農政部	<b>摩棄物対策課</b>	収集係	大塚 健太郎

1. 位置づけ・事務事業の期間										
	基本目標	標	まちの健康・	環境にも人にも優しい快適な都市空間が	整うまち					
総合計画体系	個別目	標	環境を守り育	環境を守り育てる						
	めざすり	成果	ごみの減量・	資源化により循環型社会への歩みが進み、	、清潔なまちが維持されて					
		動物の愛護及び	助物の愛護及び管理に関する法律							
根拠法令	名 称	廃棄物の処理及	 とび清掃に関す	る法律						
当該事業の法令等によ	る義務付け	の有無	有							
車攻車業の期間		事業開始年度		事業終了(予定)年度	事業期間					
事務事業の期間		昭和49年度			設定無し					

2.事務事業の概要												
対 象	総事	業費								Ĺ)	单位: <del>-</del>	千円)
市民				3年度	・(決	算額)	4年度	(決算額	頁)	5年度	(予算	額)
		業費				2, 546			, 606			2, 902
		、件費				4, 094			, 466			3, 724
目的	総	事業費				6, 640		7	, 072			6, 626
市内環境の衛生保持のため、路上で死亡した野良犬、野		5年度事				頁) 財源内	]訳					
良猫等の死体を収集・運搬し、処理します。				国支出								0
				県支に	出金							0
手段、手法【実施手法:委託 】				市債	d.							0
・市民から通報を受けた後、回収処理します。			_	その								0
				一般! <b>计</b> 計								2, 902 2, 902
	2 :	工制力		1 6								2, 902
	<u>3.7</u>	活動内容					- PP)				*** / 1	6-1
	活	名称	犬犭	苗外体	回収	等件数 (年	三間)				単位	件
	動	内容説	明	野良	:犬、!	野良猫等の	の死体の回	収等件	数			
	指					3年	度	4年度	(当該年度)		5年度	
	標	   指標値	直	予	定	62	0	(	350		610	
成果(効果·予測)	1			実	績	64	:8	(	305			-
・快適な生活環境が保たれます。		名称									単位	
	活	内容説	明									
	動指	7 7 11 11/0				3年	度	4年度	(当該年度)		5年度	:
	標	46176	_	予	定	0-1	12	7712	(3124-127)		υ <b>—</b> 13	•
	2	指標値	直		<u>た</u> 績							_
		名称		<u> </u>	小貝						単位	
	活										丰四	
	動	内容説	.明									
課題	指					3年	度	4年度	(当該年度)		5年度	
・速やかな回収を行う必要があります。	標 3	指標値	直	予	定							
	3			実	績							-
	活	名称									単位	
	動	内容説	明									
	指					3年	度	4年度	(当該年度)		5年度	
	標 4	指標値	直	予	定							
	4			実	績							-

4. 今後の方針等						
	2年度	I : 現状のまま継続	3年度	I : 現状のまま継続	4年度	I :現状のまま継続
	・今後も	業務を委託することで、約	圣済的・名	効率的に業務を行います。		
今後の方針等						

	令	和4年度	事務事業認	平価表	9245 一般会計
事務事業名	塵芥収集車両等維持管理事	務			
車殺車業担业	部 名	課	名	担当名	責任者
事務事業担当	環境施設農政部	廃棄物	対策課	収集係	大塚 健太郎

1. 位置づけ・事務事業	との期間	間								
	基本	本目	票	まちの健康・	環境にも人にも優しい快適な都市空間が	整うまち				
総合計画体系	個兒	別目	票	環境を守り育	<b>環境を守り育てる</b>					
	める	ざすり	<b></b>	ごみの減量・	資源化により循環型社会への歩みが進み	、清潔なまちが維持されて				
			道路運送法							
根拠法令	名	称	道路運送車両法	<b>鱼路運送車両法</b>						
当該事業の法令等によ	る義務	付けの	の有無	有						
車殺車業の期間	事業開始年度				事業終了(予定)年度	事業期間				
事務事業の期間			昭和49年度			設定無し				

2. 事務事業の概要												
対 象	総事	業費								(直	单位: <del>-</del>	千円)
車両				3年度	き(決	算額)	4年度	(決算額		年度	(予算	額)
		業費				24, 452		23	3, 750		4	2,807
		、件費				11,676			6, 887			8, 564
目的	総	事業費				36, 128		40	), 637		5	1, 371
塵芥収集車両等を適切に維持管理します。		5年度				頁) 財源内	訳					
				国支								0
				県支	出金							0
手段、手法【実施手法:直営				市債								0
・塵芥収集車両の定期点検及び整備を行います。				その								2, 982
				一般								9, 825
				<u> </u>							4	2,807
	3.	活動内								ı		
		名称	年間	引点検	回数						単位	回
	活動	内容記	党明	法定	点検	を除く、信	壬意の点権	6回数				
	指					3年	度	4年度	(当該年度)		5年度	
	標	   指標	値	予	定	30	)7	4	280		114	
成 果(効果·予測)	1			実	績	26	68	4	244			_
・専門的知識を有する事業者に点検・整備を発注するこ		名称									単位	
とで、塵芥収集車両の適切な維持管理が可能となり、塵	活		¥ nn									
芥収集車両を最良の状態で長期使用することができます	動	内容記	九明									
•	指					3年	度	4年度	(当該年度)		5年度	
	標 2	指標	値	予	定							
				実	績							_
	活	名称									単位	
	動	内容記	说明									
課題	指					3年		4年度	(当該年度)		5年度	
・故障に対する迅速な対応が必要です。	標	   指標	値	予	定						- 1 62	
	3	10 1/4	<u> </u>	実	績							_
		名称									単位	
	活動	内容記	说明									
	指					3年	度	4年度	(当該年度)		5年度	
	標	   指標	値	予	定							
	4	1013		実	績							

# 4.今後の方針等 2年度 I:現状のまま継続 3年度 I:現状のまま継続 4年度 II:見直しのうえで継続 ・車両整備員の定年退職に伴い、点検・整備を事業者への発注に切り替えました。今後も車両の故障に迅速に対応できる体制を整えます。

	令和	和4年度 事務事業語	平価表	9246 一般会計
事務事業名	し尿処理運搬事業			
事務事業担当	部 名	課名	担当名	責任者
争伤争未担ヨ	環境施設農政部	廃棄物対策課	収集係	大塚 健太郎

1. 位置づけ・事務事業	美の期間									
	基本目標	票	まちの健康・	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち						
総合計画体系	個別目	票	環境を守り育	環境を守り育てる						
	めざすり	<b></b>	深呼吸したくなる空気や、きれいな水に囲まれて生活している							
		廃棄物の処理及	及び清掃に関す	清掃に関する法律						
根拠法令	名 称									
当該事業の法令等によ	る義務付け	<b>衰務付けの有無</b> 有								
車殺車業の期間		事業開始年度		事業終了(予定	)年度	事業期間				
事務事業の期間		昭和40年度				設定無し				

2. 事務事業の概要												
対 象	総事	業費								(単	位:-	<b>F</b> 円)
市民				3年度	きくり	算額)	4年度	(決算額	頁) [	年度	(予算	額)
		業費			44, 350		43, 848					6, 034
	_	件費		2, 978						2, 979		
目的	総	事業費				47, 328 47, 198						9, 013
し尿を汲み取り、収集運搬します。		5年度				頁)財源内	訳					
	国支出金									0		
7 CD. 7 '4   1 CD + 7 '4   X - 27   1					出金							0
手段、手法【実施手法: 委託 】 ・し尿をバキューム車で汲み取り、収集運搬します。	-			市債 その(	Ш							0
・し水をハイューム単じ仮み取り、収集運搬しより。												4, 267 1, 767
	一般財源       合計									6, 034		
	3	活動内		- PI							-1	0, 001
	<u> </u>	名称		√₩#	(年)	要末実績)				j	単位	世帯
	活	内容記				取世帯数 (	(年度末年	☑				F 111
	動指	1,100	76-73	1 16.	1 -> 1/2	3年			(当該年度)		5年度	:
	標	+15-14	. <del></del> [		定	21			190		180	
	1	指標	1世		 績	19-			171			_
成果(効果・予測) ・快適な生活環境を維持します。		夕折	ль н			10		-			単位	П
Me a Till Mole Charles Co. 7 .	<b>名称</b>   汲取回数						-	半114	回			
	動	内容記	党明	年間	の定	額制汲取回						
	指		ſ			3年			(当該年度)		5年度	
	標 2	指標	値	予	定	4, 3	00	4,	200		4,000	)
	_			実	績	4, 1	87	3,	928			_
	活	名称								<u>i</u>	単位	
	動	内容詞	兑明									
課題	指					3年	度	4年度	(当該年度)		5年度	
・今後も速やかな汲み取り、収集運搬が必要です。	標	   指標	値	予	定							
	3			実	績							-
	\ <u></u>	名称								į	単位	
	活動	内容記	党明									
	指					3年	度	4年度	(当該年度)		5年度	
	標	   指標	値	予	定							
	4			実	績							-
										1		

4. 今後の方針等						
	2年度	I : 現状のまま継続	3年度	I : 現状のまま継続	4年度	I : 現状のまま継続
	・今後も	汲取収集運搬業務を適正な	いつ迅速に	こ行います。		
今後の方針等						
/  交 ♥ / / ) 単   寸						

	令和	和4年度 事務事業記	平価表	9247 一般会計
事務事業名	家庭汚水等収集運搬事業			
<b>事</b>	部 名	課名	担当名	責任者
事務事業担当	環境施設農政部	<b>摩棄物対策課</b>	収集係	大塚 健太郎

1. 位置づけ・事務事業	美の期間								
	基本目標	漂	まちの健康・	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち					
総合計画体系	個別目	漂	環境を守り育	環境を守り育てる					
	めざすり	<b></b>	深呼吸したくなる空気や、きれいな水に囲まれて生活している						
	廃棄物の処理及び清掃に関する法律								
根拠法令	名 称	水質汚濁防止沒	去						
当該事業の法令等によ	る義務付け	<mark>務付けの有無</mark> 有							
車殺車業の期間	事業開始年度 事業終了(予定)年度 事業期間								
事務事業の期間 昭和45年度						設定無し			

2. 事務事業の概要												
対 象	総事	業費								(単位:	千円)	
市民				3年度	き(決	算額)	4年度	(決算額	頁) 5	年度(予:	算額)	
		業費				11, 283		11, 176			11, 360	
		件費				2, 978	<del>                                     </del>		3, 3			
目的	総	事業費				14, 261		14	, 154		14, 711	
家庭汚水等を汲み取り、収集運搬します。		5年度				頁) 財源内	訳					
				国支出							0	
	-			県支出	出金						0	
手段、手法【実施手法:委託】				市債	ul.						0	
・家庭汚水等をバキューム車で汲み取り、収集運搬しま			_	その作							1, 547	
す。							9, 813 11, 360					
	2	活動内		1 6							11, 300	
	<u>3.</u>									22/ 11		
	活	名称	没耳	文世帯	•					単位	世帯	
	動	内容説	朗	年間	の家	庭汚水・し	尿浄化槽	曹放流水流	及取世帯			
	指					3年月	隻	4年度	(当該年度)	5年	度	
	標	   指標(	直	予	定	49			45	4	7	
成 果(効果·予測)	1			実	績	45			47			
・快適な生活環境を維持します。		名称	汲耳	文台数	[					単位	台	
	活動	内容説	朗	年間	の家	庭汚水・し		曹放流水》	及取台数			
	指					3年月	度	4年度	(当該年度)	5年	度	
	標 2	指標値		予	定	1, 51	0	1,	720	1,6	40	
	2			実	績	1, 71	.7	1,	633		- —	
	`~	名称								単位		
	活動	内容説	朗									
課題	指					3年月	隻	4年度	(当該年度)	5年	度	
・今後も速やかな汲み取り、収集運搬が必要です。	標	   指標(	直	予	定							
	3			実	績							
		名称								単位		
	活動	内容説	朗								1	
	指					3年月	隻	4年度	(当該年度)	5年	度	
	標	   指標(	直	予	定							
	4		_	実	績							

4. 今後の方針等						
	2年度	I : 現状のまま継続	3年度	I : 現状のまま継続	4年度	I :現状のまま継続
	・今後も	汲取収集運搬業務を適正な	いつ迅速に	行います。		
今後の方針等						
7 12 4773 21 13						

	令	和4年度 事務事業	平価表	9910 一般会計
事務事業名	ごみ処理広域化事業			
<b>車</b>	部名	課名	担当名	責任者
事務事業担当	環境施設農政部	<b>庭棄物対策</b> 課	資源· 盛棄物対策係	大塚 健大郎

1. 位置づけ・事務事業	美の期間								
	基本目標	漂	まちの健康・	環境にも人にも優しい快適な都市空間が	整うまち				
総合計画体系	個別目	漂	環境を守り育	てる					
	めざすり	<b></b>	ごみの減量・資源化により循環型社会への歩みが進み、清潔なまちが維持されて						
		廃棄物の処理及	及び清掃に関す	る法律					
根拠法令	名 称								
当該事業の法令等によ	当該事業の法令等による義務付けの有無有								
事務事業の期間		事業開始年度		事業終了(予定)年度	事業期間				
事務争未の 期间		平成10年度			設定無し				

7 307 7 717 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	平成10年度										設定	無し	
2. 事務事業の概要													
<del></del>		総事	 業費								(首	单位:-	千円)
大和高座ブロック構成自	治体等	1,10. 1		3年	度	(決	算額)	4年度	(決算額	類)	5年度		
		事	業費				1			174	- 1 /2	( ) )	18:
		人	、件費				6, 774		10	0, 065			8, 41
目的		総	事業費				6, 775		10	0, 239			8, 59
大和高座ブロック4市で	効率的なごみ処理システムを構		5年度事	業費	(予:	算額	(1) 財源内訳						
築します。				支国	出	金							
				支県		金							(
手段、手法【実施手法: 直営				市債									
	処理広域化実施計画に基づき、			その									
	正処理及び緊急時の対応を柱と			一般		源							183
するごみ処理の広域化	を進めていきます。		合計							18			
		3.	活動内容										
			名称	ぶみ処	理広	域化	化に係る会議	等の回	]数			単位	口
		活動	内容説明	大	和高	· 原座:	ブロックや国	- 県等	が開催	する広域	化に関	する会	議等
		指					3年度		4年度	(当該年原	隻)	5年度	Ę
		標	   指標値	予	5	ŧ	10			8		8	
成 果 (効果・予測)		1		実	. <i>*</i>	漬	7			10			_
	が連携することで、効率的、か		名称									単位	
つ安全・安定的なごみ	処理体制が確立されます。	活動	内容説明	月									
		指		-			3年度		4年度	(当該年原	隻)	5年度	Ę
		標	   指標値	直 予 定		ŧ							
		2			: <b>*</b>	漬							_
			名称									単位	
		活動	内容説明	月									
課題		指					3年度		4年度	(当該年原	隻)	5年度	Ę
	棄物処理に関する国の動向に注	標	   指標値	予	5	ŧ							
	ての廃棄物処理に関する運用や 上で、大和高座ブロック4市間	3			: #	漬							_
での協議等を行ってい	くことが必要です。		名称									単位	
	大和高座ブロック4市の連携を強化し、災害時の廃棄		内容説明	8									
物処理や、将来的な廃 を進める必要がありま	棄物処理体制等について、検討  す	動指	7 7 13 13/09	<u> </u>			3年度		4年度	(当該年原	隻)	5年度	F
こ <i>たい 02</i> 0女 M - 00 7 よ	. / 0	標		予		Ē	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		マプス	( — KM — L)	~′	V <del>T</del> 13	
		4	指標値										
				実	í	漬							_

#### <mark>2年度 I : 現状のまま継続 3年度 I : 現状のまま継続 4年度 I : **現状のまま継続**</mark>

# 今後の方針等

・廃棄物処理に関する国の動向に注視しながら、本市としての将来的な施設整備の在り方を踏まえ、効率的かつ安全・安定的な廃棄物処理体制を確立するため、大和高座ブロックごみ処理広域化調整会議や神奈川県都市清掃行政協議会、神奈川県市町村等一般廃棄物主管課長会議などに参加し、廃棄物処理の広域化・集約化について検討します。

- ・必要に応じて「神奈川県大和・高座地域循環型社会形成推進地域計画」の改定、変更を行います。
- ・災害発生時に廃棄物処理の対応ができるよう、地域間における相互応援体制の構築等について検討を進めます。

	令	和4年度 事務事業	評価表	11586 一般会計
事務事業名	家具類再生展示施設運営事	業		
車殺車業担业	部 名	課名	担当名	責任者
事務事業担当	環境施設農政部	廃棄物対策課	収集係	大塚 健太郎

1. 位置づけ・事務事業	*の期間										
	基本目			まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち							
総合計画体系	個別目:	漂	環境を守り育てる								
	めざす	<b></b>	ごみの減量・資源化により循環型社会への歩みが進み、清潔なまちが								
根拠法令	名称										
当該事業の法令等によ	当該事業の法令等による義務付けの有無無無										
事業開始年度			事業終了(予定)年度	事業期間							
事務事業の期間		平成18年度			設定無し						

平成18年度										設定無	<u> </u>		
2.事務事業の概要													
	総事	事業費								(単	位:千円)		
市民				3年度	[ (決	算額)	4年度	(決算	額)		(予算額)		
	<u> </u>	事業費				8, 522			7,020		7, 040		
		人件費				2, 233			2, 978		3, 351		
目的	総	事業費				10, 755		!	9, 998		10, 391		
廃棄物の減量化・資源化の拡大を図るため、家具類の	のリ	5年度	事業	費(·	予算額	(1) 財源内	訳						
サイクル回収と再使用(リユース)を推進します。				国支							(		
				県支に	出金						(		
手段、手法【実施手法: 委託 】				市債							(		
・環境管理センター内の家具類再生展示施設「リサ	イク			そのイ	也						600		
ル未来館」において、良品家具類の収集・清掃・原	展			一般	け源						6, 440		
示・頒布等の運営を行います。			í	计	-						7, 040		
	3.	活動内	容										
	活	名称	再生	主家具	類の短	頂布数				È	<b>单位</b> 点		
	動	内容記	兑明	家具	類再	生展示施設		• • •					
	指					3年	度	4年度	(当該年度	)	5年度		
	標 1	指標	値	<b>予定</b> 570 460		460	290						
成果(効果·予測)				実	績	454	4		285	-			
・粗大ごみとして出された家具等を再使用(リュー)		名称	良占	品家具	類の戸	戸別収集・	受入れ数	È	<b>单位</b> 点				
することにより、減量化、資源化の意識向上が図えす。	れま <b>活動</b>	由索護明   再体用 (リュニュ) なりめしした実見糖の収集					集・受入	.h					
・ごみ処理費用の節減と焼却炉の延命化に寄与しまっ	, ,	標				3年	度	4年度	(当該年度)	)	5年度		
	標 2			予	定	880	)		600		370		
				実	績	59:	3		360				
	活	名称								È	単位		
	動	内容	兑明										
課題	指					3年	度	4年度	(当該年度	)	5年度		
・ごみの減量化・資源化を推進し、リユースの意識・	づけ標	指標	估	予	定								
を効果的・効率的に行うための運営手法の検討が	必要 3	1日1示	:1世										
です。				実	績								
		名称								È	単位		
		内容	兑明										
	指					3年	度	4年度	(当該年度)	)	5年度		
	標4	指標	値	予	定								
	4			実	績								

 2年度
 Ⅱ:見直しのうえで継続
 3年度
 Ⅱ:見直しのうえで継続
 4年度
 Ⅰ:現状のまま継続

・令和3年10月から開館日、頒布方法、頒布金額等を改めました。効果を確認しつつ、今後も市民に対する意識の啓発を行うとともに、当該事業の在り方を検討します。

	令	和4年度 事務事業語	平価表	31989 一般会計
事務事業名	塵芥収集車両等整備事業			
車	部 名	課名	担当名	責任者
事務事業担当	環境施設農政部	廃棄物対策課	収集係	大塚 健太郎

1. 位置づけ・事務事業	業の期間											
	基本目	基本目標ま		まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち								
総合計画体系	個別目:	標	環境を守り育	環境を守り育てる								
	めざす	<b></b> 成果	ごみの減量・資源化により循環型社会への歩みが進み、清潔なまちが維持され									
根拠法令	名 称											
当該事業の法令等によ	当該事業の法令等による義務付けの有無			無								
事業開始年度			事業終了(予)	定)年度	事業期間							
事務事業の期間						設定無し						

										政促無し		
2. 事務事業の概要												
対 象	総事	業費								(単位:	千円)	
車両				3年度	という	算額)	4年度	(決算	額) !	5年度(予算		
	事	業費				0			1, 364		10, 720	
	人	、件費				2, 978			2, 978		3, 351	
目的	総	事業費				2, 978			4, 342	14, 071		
塵芥収集事業を円滑に推進するために、塵芥収集車両の		5年度事	業	費 ( <del>-</del>	予算客	頁) 財源内	訳					
整備・更新を行います。				国支は							0	
			Ţ	県支は	出金						0	
手段、手法【実施手法: 直営 】			ī	市債							9,800	
・塵芥収集車両の耐用年数経過時に車両を更新します。				そのイ	也						C	
			一般財源						920			
			<b>e</b>	음 함	-						10,720	
		活動内	容									
		名称	整備	前対象	のご	み収集車両	台数			単位	台	
	活	内容説				み収集を行っている車両台数						
	動指					3年度		4年度(当該年		:度) 5年度		
	標	   指標値	直	<b>Z</b> 🖒			31		31			
成果(効果·予測)	1	1 7 7 7 7 7 7			実	績	35		31			
・塵芥収集車両を買い替え整備することで、ごみ収集に		名称	買い替え更新を予定しているごみ収集車両の台数						単位	単位 台		
支障が出ないようにし、市民の快適な衛生環境を維持します。	活動	内容説	明	直営	で買	い替え更新	を予定し	している	ごみ収集車	重両の台数		
	指					3年月	隻	4年度	(当該年度)	5年度	Ę	
	標 2	指標値	直	予	定	0	0 2		1			
				実	績	0			1		_	
	活	2 名称					単位					
	動	内容説	明									
課題	指					3年月	<b></b>	4年度	(当該年度)	5年度	<del></del>	
・塵芥収集車両を計画的に買い替え整備していく必要が	標	   指標(i	占	予	定	- 1 %						
あります。	3	1 Jankii	_	実	績						_	
		名称						ı		単位		
	活動	内容説	明									
	指					3年月	隻	4年度	(当該年度)	5年度	Ę	
	標4	   指標値	直	予	定							
	4			実	績						_	

# 4.今後の方針等 2年度 I:現状のまま継続 I:現状のまま継続 4年度 I:現状のまま継続 「買い替え基準(使用 1 1 年)に基づき、計画的に塵芥収集車両を更新します。 今後の方針等